区長のメッセージ、写真日誌（活動記録）などを
新宿区ホームページ「区長の部屋」でご紹介しています

コロナ禍でもためらわずに

がん検診を受診しましょう

日本人のおよそ2人に1人はがんにかかると言われています。がんは早期のうちは自覚症状がないことが多いため、定期的に検診を受け、がんの早期発見と早期治療につなげましょう。
【問合せ】健康づくり課健診係（新宿5―18―14、新宿北西ビル4階、第2分庁舎分館分室）☎(5273)4207・FAX(5273)3930へ。

期間　令和4年3月31日㈭まで
（胃内視鏡検査は1月31日㈪まで）

場所　区の指定医療機関
※新宿区ホームページ等に一覧を掲載しています。

区のがん検診一覧

下記のがん検診は、自費で受診する場合の1割程度の金額で受診できます。

検診種別		対象者	自己負担金額
胃がん	胃内視鏡検査（胃カメラ）	50歳以上で令和2年度に胃内視鏡検査を受診していない方（胃部エックス線検査は40～49歳の方も受診可）	2,000円
	胃部エックス線検査（バリウム）		1,900円
大腸がん（便潜血検査）		40歳以上	600円
肺がん	胸部エックス線検査	40歳以上	900円
	胸部エックス線検査＋喀痰細胞診	50歳以上で喫煙指数の高い方※	1,200円
子宮頸がん（頸部細胞診）		20歳以上で偶数年齢の女性（奇数年齢で令和2年度未受診の方は受診可）	900円
乳がん（マンモグラフィ）		40歳以上で偶数年齢の女性（奇数年齢で令和2年度未受診の方は受診可）	800円

※喫煙指数（1日の喫煙本数×過去の喫煙含む喫煙年数）が600以上の方
- 上記のほか、前立腺がん検診（対象者…50歳以上の男性／自己負担金額200円）も実施しています。
- 令和3年度特別区民税非課税世帯の方は、事前の手続きで費用が免除となる制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

受診の際等は新型コロナの感染拡大防止にご協力をお願いします

- ▶ 受診の際は、発熱等の症状がないことを確認してください。
- ▶ マスクを着用してください。
- ▶ 各医療機関の感染予防策にご協力ください。

検診の流れ

▲しんじゅく健康フレンズ

1 がん検診票を確認

対象の方には発送しています。検診票をお持ちでない方は、下記により検診票を請求してください。

◆検診票の請求方法

- 電話・窓口
  健康づくり課健診係へ、がん検診票をご希望とお伝えください。
- 電子申請（東京共同電子申請・届出サービス）
  パソコンで、東京電子自治体共同運営サービス（HPhttps://www.e-tokyo.lg.jp/top/index.html）からお申し込みください。

2 指定医療機関に直接予約

新宿区ホームページの健（検）診実施医療機関一覧（右図二次元コード。一覧は、検診票と一緒に送付している冊子にも掲載）から医療機関を選んで、直接予約してください。

受診期間終了間近になると大変混み合いますので、お早めにご予約ください。

3 受診する

当日、検診票・問診票・健康保険証等をお持ちの上、予約した医療機関においでください。

4 結果の説明

受診した医療機関から受診結果をお知らせします。「要精密検査」と判定されても、実際にがんであるとは限りません。必ず精密検査を受けましょう。

精密検査で、がんの早期発見につながる可能性があります。

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。